

会 議 録

会議の名称	第2回行田市立荒木小学校・須加小学校再編成準備委員会
開催日時	令和3年11月11日(木) 開会：午後6時00分・閉会：午後7時00分
開催場所	行田市総合福祉会館やすらぎの里 第3研修室
出席者(委員)氏名	尾澤照男委員長、須加春雄副委員長、鈴木貞一委員、飯田智之委員、大木浩二委員、園部良一委員、羽鳥富雄委員、増田時枝委員、松井正俊委員、松村有剛委員、山口直美委員、杉澤肇委員、原敬三委員、川島悦男委員、小巻良子委員、須加晃正委員、園部たま江委員、園部秀夫委員、永沼竹彦委員、蓮文雄委員、大久保明浩委員、小澤美穂子委員
欠席者(委員)氏名	大沢正和委員、森田敏一委員、栗原利夫委員、清水乃理子委員、田口和伸委員、井上謙一委員
事務局	齋藤教育長、吉田学校教育部長、長島教育総務課長、上野主幹、久積主査、角田主査、柏瀬、田沼
会議内容	(1) 経過報告について (2) 校章について (3) ジャージについて
会議資料	・資料(経過報告等) ・見沼小学校の通学方法について ・校章応募デザイン
その他必要事項	傍聴人1名

発 言 者	会議の経過（議題・発言内容・結論等）
事務局	1 開会
	2 あいさつ
	教育長 齋藤操
	委員長 尾澤照男
	3 議題
	(1) 経過報告について
尾澤委員長	経過報告について、事務局より説明をお願いします。
事務局	・資料を基に説明
	(2) 校章について
尾澤委員長	今日の準備委員会では数点まで絞って、児童投票にかけたいと思う。委員には事前に3点選んでいただき、その理由を記載していただいた。集計結果について事務局より報告をお願いします。
事務局	皆さんの多くが選択したものは、No.3、4、2、40、14となる。何点児童投票にかけるか、また、校章は拡大・縮小、白黒にすることがあるので、その辺りもイメージしながら審査をしていただきたい。
	(結果) 13票：No.3 8票：No.4 7票：No.2No.40 6票：No.14
	4票：No.9No.16No.38 3票：No.8No.11No.22No.41 2票：No.12No.15
	1票：No.6No.7No.18No.29No.30No.32No.33No.36No.39
尾澤委員長	それでは、絞っていきましょう。一番多かったのはNo.3、次にNo.4、次にNo.2とNo.40、次にNo.14となる。この辺までの中から協議をしていただければと思う。まずはNo.3について各委員が選んだ理由

事務局	<p>について読み上げをお願いします。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・校名の頭文字「み」が流れるようでとても綺麗です。中央の桜は見沼桜を表してシンプルでとてもいいと思います。 ・今までにない現代的なデザインの明るい校章として推薦するが白黒デザインの場合に多少工夫が必要である。 ・躍動感がある。 ・明るく流れるような色彩と曲線は小学生のイメージに適していると思いました。新校にふさわしい新しいデザインの校章だと思います。 ・今までにない斬新なデザインで、明るく新鮮なイメージである。「み」を6色で構成したのも面白く、未来に向かって流れ続ける川のイメージもある。 ・インパクトのある校章。見ていて明るい気持ちになる。
尾澤委員長	<p>校章というのは学校を代表する非常に大事なものなので、慎重に考えていきたい。No.3の校章に決定した場合に支障はあるか。</p>
A委員	<p>「み」という字をどのように額の中に納めるか。色遣いの制約はないか。「み」が離ればなれになっているので形をどのように維持するか。</p>
尾澤委員長	<p>他にあるか。</p> <p>(意見なし)</p>
尾澤委員長	<p>投票の対象としてはどうか。</p> <p>(「良いと思う」という意見あり)</p>

尾澤委員長	<p>それではこれを選定の一つとする。続いて、2番目に多かったNo.4について、理由をお願いします。</p>
事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・優しい感じを受け取る。 ・見沼と桜が配置されていて、シンプルで良い。 ・シンプルな桜の花の背景だが、ピンク色でインパクトがある。「見沼」の文字もうまくレタリングされ、すっきりとしている。 ・見沼桜の中、明るい希望が見えるようで、シンプルですがイメージ通りです。 ・桜のモチーフが良いと思います。応募の中で桜のデザインが多い事もあり、シンプルでありながら、分かりやすいデザインと思います。 ・見沼小＝見沼桜。スッキリしていてわかりやすい。
尾澤委員長	<p>このデザインを使うことに対して支障があるようなことがあるか。</p> <p>(意見なし)</p>
尾澤委員長	<p>なければ、No.4も選定対象として良いか。</p> <p>(意見なし)</p>
尾澤委員長	<p>それでは選定対象とする。続いて、3番目に多かったNo.2とNo.40についてだが、まずはNo.2について理由をお願いします。</p>
事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・イラストと説明に納得できる。 ・説明が誰にでもできる。

<p>尾澤委員長</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・白黒印刷でも映える。 ・見沼小学校の校名がそのまま出ており、わかりやすい。 ・校章としてまとまっている。桜がないのが残念。 ・見ていてすぐわかるから良い。 ・三角が希望、夢とも考えられる。 ・シンプルで上昇基調が良いと思う。 <p>このデザインを使うことに対して支障があるようなことがあるか。</p> <p>(意見なし)</p>
<p>尾澤委員長</p>	<p>なければ、No.40 の理由をお願いします。</p>
<p>事務局</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・見沼桜と翼。統合する 2 校の児童がうまくデザインされており、未来に飛躍する見沼小の躍動感、発展が良くイメージされている。 ・未来へ飛躍する児童の姿が象徴的に表現され、2 人の児童は 2 校の統合を表している点もよい。 ・見沼小の未来を感じる。 ・伸び上がる思いがしっかり表現されたデザインだと思います。説明文に書かれた思いがしっかり伝わってきます。 ・豊かな自然と風土に囲まれた中で、見沼用水が流れ、翼を広げ未来に向かって進む児童の姿が浮かんできます。 ・どこがどうという理由はありませんが、良いと思います。
<p>尾澤委員長</p>	<p>このデザインを使うことに対して支障があるようなことがあるか。</p>

尾澤委員長	<p>(意見なし)</p> <p>それでは、No.14 も理由をお願いします。</p>
事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・桜や川や緑をわかりやすく組み合わせたとても生き生きしたデザイン感覚を持ちながら作られたものと思います。 ・校名の由来となった見沼代用水が図案化されている。子ども達が手を取り合って成長し、夢の花が開花するという願いが込められている点が良い。 ・行田市の花・近くを流れる見沼代用水と地域性が表現されたデザインが良いと思いました。協力し合って成長し、夢の花を開花するという願いや思いは教育において大切なことであると考え選びました。 ・行田の花 蓮の花と見沼代用水の重なりが良い。2校の統合を思わせる。
尾澤委員長	<p>現在、No.3 とNo.4 は投票対象として決定している。須加も荒木も人数がそんなに多くないので、投票対象が多いと票がばらけてしまう。3～5点くらいまで絞りたいと思う。</p>
B 委員	<p>私としては3つくらいがいいと思う。今日の欠席者が少なければ改めて投票してもいいと思う。子ども達に投票してもらうのはいつくらいか。</p>
事務局	<p>決まれば、今月から投票を始めていきたい。</p>
尾澤委員長	<p>欠席者にも選んでもらうか。この場で決めてしまうか。</p> <p>(「この場で決める」という意見あり)</p>

C 委員	<p>3位が2つあるから4つならすぐ決まると思う。3つを4つにしても、そこまでばらけないと思う。</p>
尾澤委員長	<p>ばらけるかどうかは対象者をどうするかにもよるが、4つ選ぶということで良いか。</p> <p>(意見なし)</p>
尾澤委員長	<p>確認だが、No. 4、No. 3、No. 2、No. 40を投票対象として選定することで良いか。</p> <p>(「はい」の声あり)</p>
尾澤委員長	<p>それではそのように進めていきたいと思う。</p> <p>次に投票対象者について、事務局より説明をお願いします。</p>
事務局	<ul style="list-style-type: none"> 資料を基に説明
B 委員	<p>体操着の時と同様に令和4年度の1～6年生としたらどうか。体操着の場合は家庭で1票としていたが、今回は子ども一人ひとりが良いと思う。</p>
D 委員	<p>今の6年生も参加させてあげたい。</p>
E 委員	<p>令和4年の新入学児から今の6年生までが良いと思う。</p>
尾澤委員長	<p>令和4年の新入学児から今の6年生までを対象でいいか。</p>

尾澤委員長	<p>(頷く者多数)</p> <p>それではそのようにする。</p> <p>投票は1つだけ投票してもらうことでいいか。</p> <p>(「はい」の声あり)</p>
尾澤委員長	<p>それではそのようにする。投票結果については、次の会議で報告してもらうことになる。</p>
事務局	<p>結果は温故創生で周知する。もしかしたら皆さんへの報告より前に温故創生が出てしまうかもしれないので承知しておいてほしい。</p>
尾澤委員長	<p>(3) ジャージについて</p> <p>ジャージについて、事務局より説明をお願いします。</p>
事務局	<p>・資料を基に説明</p>
尾澤委員長	<p>事務局の説明について、質問はあるか。</p> <p>(意見なし)</p>
尾澤委員長	<p>子ども達と保護者が決めたものなので尊重すべきと思う。承認ということで良いか。</p> <p>(「はい」の声あり)</p>
尾澤委員長	<p>それではそのようにする。</p>

F 委員	<p>議題としては終わりだが、せっかくの機会なので、再編成について意見や質問があればお願いします。</p> <p>横塚地区は、荒木横塚、須加横塚、新郷横塚と3つに分かれている。今度、須加のスクールバスが横塚に停まる。すぐ目の前に荒木横塚があるのだが、須加横塚の子だけ乗っていくことになる。荒木横塚はずっと田んぼが続くので、小学生が通うのは大変だと思う。小学生の親がどう思っているかわからないが、一緒に乗せていってあげた方がいいのではないか。</p>
事務局	<p>内部でも話は出た。また、色々な所で話をいただいている。例えば他の地区だとバスに乗る子よりも歩く子の方が遠いといった話も出てきている。確かに先ほどの話は目の前かもしれない。市で再編成の計画を作って進めている中では、今の地域内に学校がなくなって、距離が概ね2 km以上の方ということで話をしている。他の地区では2 km以内なのでバスには乗れないという話もしている。難しい問題だと思うが、ルールを決めないといけないので、理解をいただきたい。</p>
B 委員	<p>同じ学校なので検討してもらいたい。</p>
D 委員	<p>時間が経って不満がたまってからでは遅い。先を読んでやらないと、話が大きくなってからでは収まりがつかなくなってしまう。</p>
C 委員	<p>荒木横塚の児童数は少ないと思う。児童数が少ないのに片方は歩いて、片方はバスで行くとなってしまう。離れている所でなく、横塚という同じ地区なので検討してもらいたい。</p>

D 委員	自分の家の目の前にバスが来ているのに歩いて行かないといけないのは、きついものがある。
G 委員	荒木横塚と同じ通学班なのだが、朝は通学班の集合場所まで親が常に送ってきている。できれば乗せてあげてほしい。帰りの様子を見ても、他の子ども達はのんびり歩いているが、横塚の子は遠いから急ぎ足で歩いている。
尾澤委員長	杓子定規ではよくない。準備委員会としては是非やってほしい。
事務局	荒木の中で比較すると、南の方にもっと遠い所がある。そういった所を含めて検討してきたものなので、結論がすぐに出せるものではない。持ち帰って検討する。
尾澤委員長	事務局側の気持ちもわかる。一方で子ども達の事を考えると、それによって分断が起こっても良くないので、それも含めて検討してもらいたい。
G 委員	小学校のバスの入口はどのように考えているか。
事務局	正門や県道側の駐車場は狭いことと、児童が通学で歩いているので、体育館側にある職員駐車場を考えている。
G 委員	そうすると、荒木の子ども達は東門から入り、須加の子ども達は西門から入ることになる。なぜ皆を東門から入れてあげないのかなと常々考えている。せっかく一緒になるのだから、同じ門から入る方がいいと思う。バラバラの門から入ることに違和感がある。

事務局	<p>安全な所を考えてのことだが、学校と調整を続けたい。今思う所では、門の前には付けられないと思うので、同じ門からという と駅の方にバスを置いて、そこから歩いてきてもらうようなイメ ージになるかもしれない。</p>
G 委員	<p>体育館側も安全ではない。西から来る車と東から来る車が見え にくい所でバスが出入りすることになる。バスが通ったらどうな るかなと私も実際出入りしてみたが、左からくる車が非常に見に くい。かなりのスピードで走ってくるので、決して安全である とは思わない。例えば、正門の押しボタン式の信号があるのだから、 押しボタンを押せば車が止まるので、その時にバスが出入りする とかも考えられるのではないか。その方がより安全だと思う。</p>
事務局	<p>バスの事業者が秩父鉄道観光バスに決まって、試乗も行った。 特にルートについては、バス会社の助言を伺いながら決めていき たいと思う。</p>
G 委員	<p>入ってきたバスをどうやって回転するのか。</p>
事務局	<p>バス会社との話し合いの中では、バックで職員駐車場に入る形 が良いのではないかとということになっている。</p>
G 委員	<p>バックの補助者はいるのか。</p>
事務局	<p>運転手 1 人だけとなる。</p>
G 委員	<p>1 人でバックで回転させるのは危ないと思う。私はそこをずっ と心配していたので、疑問に感じた。</p>

尾澤委員長	<p>確かにカーブで、近くに住んでいる我々も危ない所という認識がある。時間もあるので、もう少し検討してほしい。P T Aや保護者の意見も聞いて、最終的に決めていってほしい。</p>
事務局	<p>危ないという話をいただいたので、学校やP T Aなどと話し合っていきたい。</p>
G 委員	<p>他の保護者からも意見が出ていることだが、到着時間の7時55分は荒木の子が学校に来る時間よりかなり遅い。朝マラソンに間に合わないのではないかという話が出ている。荒木の子ども達は朝マラソンを始めているのに、須加の子ども達はこれから登校という時間割がなぜ成立してしまうのか。実際、7時55分で間に合うのか。</p>
杉澤教頭	<p>今のスケジュールでは間に合わない。正式に朝の活動が始まるのは8時10分だが、それまでのウォームアップということで、荒木小では登校してすぐに外に出ている。同じようにできないなという話はしている。</p>
尾澤委員長	<p>須加、荒木、学校、事務局でもう少し細かく詰めてもらった方がいいと思う。</p>
D 委員	<p>見沼小になるのだから、荒木小で今やっている活動をそのままやるとは限らない。時間の問題も含めて話し合えばいいのではないか。</p>
尾澤委員長	<p>納得のいく形で進めてもらいたい。 須加の一部の方から要望が出たということだが、知らない方もいるので、その後の経過を説明してもらいたい。</p>

事務局	<p>10月上旬に須加の有志の会から見沼小の開校時期の延期を求める署名が市長に提出があった。要望の主たる内容は見沼小の開校時期を延期してもらいたいということである。理由としてはこれまで再編成で方針が二転三転しているということもあり、義務教育学校が計画通り進めば良かったのに計画通り進まなかったということだった。その署名の数が1350人だった。内訳は市内が1079人、市外が271人だった。須加地区でいうと426人、全住民の28%くらいだった。須加小の在籍児童世帯の38世帯中20世帯、未就学を含むと48世帯中23世帯だった。この署名に対して市長部局と議会から意見を求められた。7月の臨時議会で議決をいただき、準備も進めているため、会の方には、計画通りに取り組んでいくという回答をした。現時点で、その後の動きはない。</p> <p>4 閉会</p>
-----	---